

日赤ふくおか

No.
76

令和元年8月発行

TOPICS

- 赤十字運動月間の取り組み
- ふくおかの赤十字NEWS
- 赤十字の防災教育
～福岡市立小笹小学校～
- We Are ボランティア
～大韓赤十字社と
交歓研修会を開催！～
- 平成30年度収支報告



活動資金にご協力をお願いします。

日本赤十字社福岡県支部

検索



赤十字運動月間の取り組み

赤十字レッドライトアッププロジェクト2019

世界赤十字デーの5月8日(水)、赤十字の使命である「人道」への理解を呼びかけるため、昨年に引き続き、福岡市赤煉瓦文化館(福岡市中央区)に加え、今年は小倉城(北九州市小倉北区)を赤くライトアップし、県民の皆さまに赤十字運動月間をPRするとともに、街頭啓発を行い赤十字事業へのご協力を呼びかけました。



赤十字フェスティバル

5月9日(木)、福岡県支部と福岡赤十字病院は合同で「赤十字フェスティバル」を開催しました。福津市赤十字奉仕団が行った炊出し「ホットホッと非常食」では、宗像の郷土料理「だぶ」を来場者に無料提供しました。試食された方々からは、「温かくておいしい」「野菜の味が活かされていておいしい」などの声をいただき大変好評でした。

また、平成29年九州北部豪雨災害の復興支援の一つとして開催されている「あさくら産直マルシェ」も同会場で開催され、多くの方々にお立ち寄りいただきました。

同日には、フリーマーケットや救援物資の展示、赤十字奉仕団によるいよしのケアなど、身近で赤十字の活動と触れ合える企画も実施しました。



「フリーマーケットの売上金96,488円は全額、赤十字の活動資金として福岡県支部へ贈呈されました。ご協力ありがとうございました。」



赤十字運動月間街頭キャンペーン

博多駅や西鉄久留米駅など県内4カ所で赤十字運動月間の街頭キャンペーンを行いました。パンフレットとポケットティッシュ約2,000セットを配布し、赤十字活動資金へのご協力を呼びかけました。

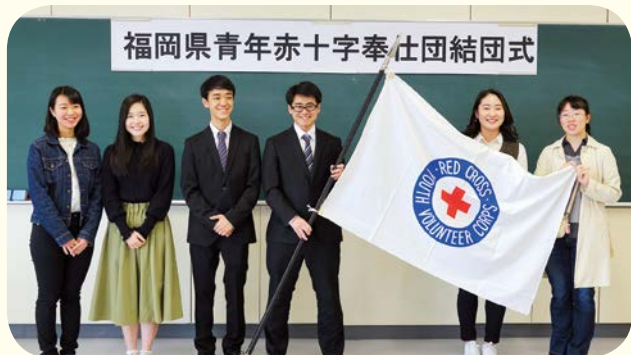




青年赤十字奉仕団、結成！

3月29日（金）、福岡県青年赤十字奉仕団の結団式が行われ、県内の学生や社会人9名を初期メンバーとして活動をスタートさせました。委員長の横瀬 晃平さんは「赤十字の理念である『人道』を基調とし、公平な活動を行うとともに、団員一同、全力で取り組んでいきたい」と抱負を語りました。

今後は、ボランティア活動の基礎となる知識や技術を身に付けた後、県内の幅広い地域で活動を展開していく予定です。福岡県青年赤十字奉仕団の今後の活動にご期待ください。



福岡県総合防災訓練に参加

6月2日（日）、八女郡広川町で福岡県総合防災訓練が開催され、県内の赤十字施設から救護員約20名が参加しました。

今回は、福岡県でM7.2、最大震度6強の地震が発生し、家屋の倒壊、火災等により傷病者が続出したという想定のもと実施されました。福岡県支部救護班は他の医療機関とともに、搬送されてきた傷病者のトリアージや応急処置を実施しました。



福岡県支部ではこのような防災訓練に積極的に参加し、自衛隊や消防などの関係機関との連携強化や救護員のスキルアップに努めています。

赤十字トワイライトコンサート

患者さまや地域の方々に音楽による癒やしを提供しようと、「赤十字トワイライトコンサート」が福岡赤十字病院で毎月開催されています。

これまでのコンサートでは、福岡県立修猷館高等学校コーラス部の皆さんや福岡市でギター教室を開いている橋口武史さんをゲストにお迎えしました。

毎回、多くの方々にご来場いただいています。今後も継続して開催しますので、ご来院の際はぜひお立ち寄りください。



教職員を対象に着衣泳講習を開催 —子どもの命を水の事故から守るために—

6月4日（火）、11日（火）に、福岡市教育委員会と共同で小学校の教職員を対象とする着衣泳講習を開催しました。この講習は衣服を着たまま落水した場合の対応を学び、学校で児童・生徒にその知識と技術を指導できる教職員を養成することを目的としています。教職員らは実際に着衣状態でプールに入り、浮いたまま助けを待つための浮き身の取り方や、溺れている人の救助方法などを学びました。参加した教員からは「水の事故が心配される夏休み前に、しっかりと子どもたちに教えたい」との感想が寄せられました。





青少年赤十字活動紹介コーナー

福岡市立
小笹小学校

防災教育への取り組み「まもるいのち ひろめるぼうさい」

福岡市立小笹小学校は平成24年度に福岡県青少年赤十字の加盟校となり、「自分が、自分で、自分から 気づき・考え・実行する」児童の育成を目指し、防災教育やボランティア活動の推進に取り組んできました。

特に防災教育においては、平成28年度から研究推進校の指定を受け、「災害を乗り越える『生きる力』を育む防災教育の推進」という研究主題のもとに研究を進めてきました。青少年赤十字防災教育プログラム「まもるいのち ひろめるぼうさい」を活用し、各学年において系統的な指導に取り組むとともに、教科等横断的な視点に立った教育課程の編成を行いました。

平成30年11月に行われた研究発表会では、全クラスが防災教育の授業を公開しました。災害から身を守るための正しい知識や行動を学ぶ学習、グループワークを通して災害時に必要なコミュニケーション能力や想像力を養う学習、災害の悲惨さや被災した人々の気持ちを考える学習など、様々な教科で授業を行いました。

参加者からは「普段の学習から防災意識を持たせることの重要性を感じた」「防災教育がいろいろな教科と関連付けられていることに驚いた」などの感想をいただきました。



We Are
ボランティア

～日韓友好の輪を福岡から～

大韓赤十字社釜山広域市支社と交歓研修会を開催

5月14日から17日まで、大韓赤十字社釜山広域市支社から趙浩奎（チョホギュ）団長をはじめとする7名が来日され、交歓研修会を実施しました。

研修では、県内の赤十字施設の視察を行ったほか、大曲昭恵副知事（副支部長）を表敬訪問し、お互いの奉仕団活動についての報告や意見交換を行いました。

趙浩奎（チョホギュ）団長は「お互いに切磋琢磨しながら、赤十字が両国間の懸け橋となって交友関係を構築できるよう、今後も交流を続けていきたい」と話されました。



福岡県庁を訪問



大韓赤十字社釜山広域市支社と日本赤十字社福岡県支部は、1975年（昭和50年）に赤十字精神を基調とした姉妹支社協定を締結しました。以来44年間、両支社（部）の赤十字奉仕会および奉仕団員が、隔年ごとに相互に訪問し、赤十字事業に対する理解と相互の友好親善を深めています。

日本赤十字九州国際看護大学を視察

平成30年度収支報告



国内の災害救護活動のために(救援物資)



国内の災害救護活動のために(救護班の派遣)



海外での救援・
開発協力のために



「守る」を広める活動のために
(救急法等の講習)



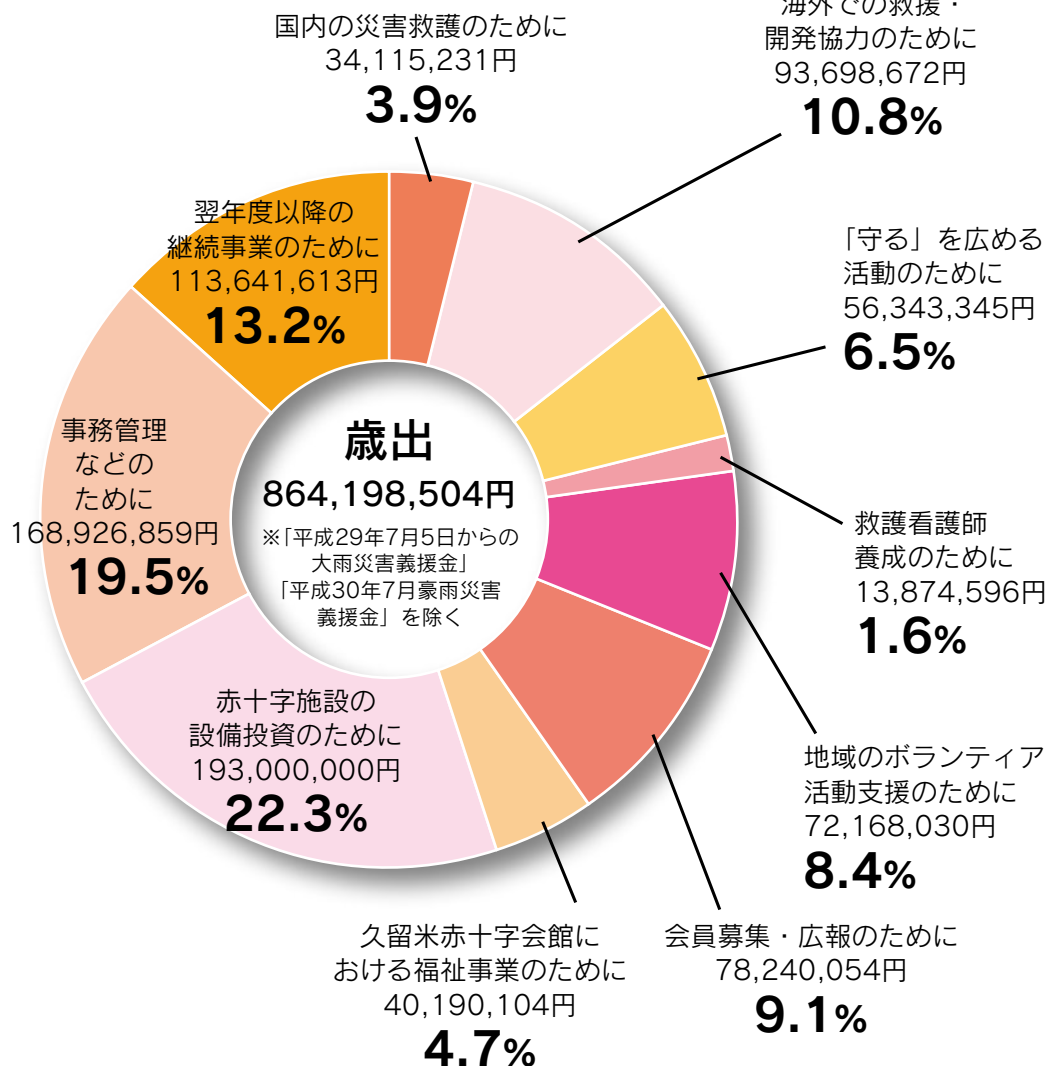
「守る」を広める活動のために
(青少年赤十字活動)



救護看護師養成のために



地域のボランティア活動支援のために



6月11日に開催された令和元年度第1回評議員会において、平成30年度収支決算について審議の後、承認されました。県民の皆さまからの温かいご支援により、平成30年度も赤十字活動を展開することができました。心より感謝申し上げます。

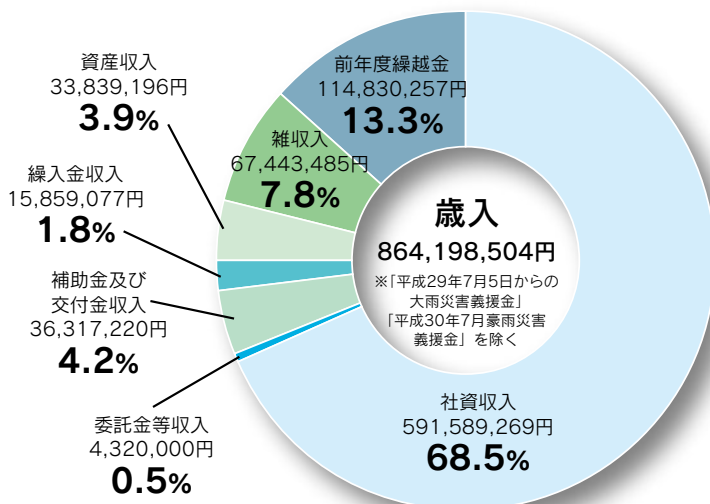
●平成29年7月5日からの大雨災害義援金受付状況
(平成31年3月31日現在)

受付金額 **236,415,019円**

●平成30年7月豪雨災害義援金受付状況
(平成31年3月31日現在)

受付金額 **359,026,358円**

お寄せいただいた義援金は、被災状況に応じて按分され、義援金配分委員会を通じ、全額を被災された皆さまにお届けいたします。



赤十字講習会

いのちと健康を守る知識と技術を、多くの皆さまへ



救急法

●基礎講習

教材費:1,500円

受講資格:満15歳以上



開催日	時間	会場	定員	受付期間
9/5(木)	10:00～16:00	文化記念プール (北九州市)	50	7/16(火)～ 8/19(月)
9/14(土)	10:00～16:00	福岡県支部	60	8/5(月)～ 8/26(月)
10/5(土)	10:00～16:00	福岡県支部	60	8/26(月)～ 9/17(火)
10/12(土)	10:00～16:00	立岩公民館 (飯塚市)	50	9/2(月)～ 9/24(火)
11/2(土)	10:00～16:00	久留米 赤十字会館	50	9/24(火)～ 10/15(火)
12/7(土)	10:00～16:00	福岡県支部	60	10/28(月)～ 11/18(月)
1/10(金)	10:00～16:00	コムシティ (北九州市)	50	12/2(月)～ 12/23(月)
2/1(土)	10:00～16:00	久留米 赤十字会館	50	12/16(月)～ 1/14(火)
2/11(火・祝)	10:00～16:00	福岡県支部	60	12/23(月)～ 1/20(月)
3/3(火)	10:00～16:00	福岡県支部	60	1/20(月)～ 2/10(月)

●救急員養成講習

教材費:1,700円

受講資格:基礎講習修了者

開催日	時間	会場	定員	受付期間
11/16(土)、17(日)	9:30～ 17:00	久留米 赤十字会館	50	10/7(月)～10/28(月)
1/25(土)、26(日)	9:30～ 17:00	コムシティ (北九州市)	50	12/16(月)～1/6(月)
3/13(金)、3/14(土)	9:30～ 17:00	福岡県支部	60	1/27(月)～2/17(月)

水上安全法

●救助員Ⅰ養成講習

教材費:700円

受講資格:救急法基礎講習修了者、1つの泳ぎで500メートル以上泳げる者



開催日	時間	会場	定員	受付期間
★9/5(木)	10:00～16:00	文化記念プール (北九州市)	50	7/16(火)～ 8/19(月)
9/6(金)～ 8(日)	9:00～17:00		40	
2/22(土)～ 24(月)	9:00～17:00	久留米赤十字会館	40	12/23(月)～ 1/27(月)

★は基礎講習です。未受講の方は併せて受講ください。

幼児安全法

●支援員養成講習

教材費:1,800円

受講資格:満15歳以上

定員:各20人



開催日	時間	会場	受付期間
9/13(金)、14(土)	9:00～17:00	久留米赤十字会館	7/1(月)～8/23(金)
10/26(土)、27(日)	9:00～17:00	嘉麻赤十字病院	9/2(月)～10/7(月)
2/14(金)、15(土)	9:00～17:00	福岡県支部	12/2(月)～1/24(金)

●短期講習

受講資格:満15歳以上

定員:各20人

開催日	時間	教材費	会場	受付期間
11/9(土) ※託児付き (人数制限あり)	10:00～12:00	150円	久留米 赤十字会館	9/17(火)～ 10/21(月)
	13:00～15:00	400円		
12/1(日) ※託児付き (人数制限あり)	10:00～12:00	150円	久留米 赤十字会館	10/7(月)～ 11/11(月)
	13:00～15:00	400円		

10:00～12:00は、子どもに起こりやすい事故の予防と手当、けがの手当
13:00～15:00は、乳幼児の心肺蘇生、AEDの取り扱い

健康生活支援講習

●支援員養成講習

教材費:900円

受講資格:満15歳以上

定員:各20人



開催日	時間	会場	受付期間
9/20(金)、21(土)	9:45～16:45	久留米赤十字会館	7/29(月)～9/2(月)
10/18(金)、19(土)	9:45～16:45	福岡県支部	8/26(月)～9/30(月)

●短期講習 受講資格:満15歳以上

開催日	時間	内容	教材費	会場	定員	受付期間
2/18 (火)	10:00～ 12:00	地域で支える認知症	50円	福岡県 支部	30	12/23(月)～ 1/27(月)
	13:00～ 15:00	高齢者に起こりやすい 事故の予防と手当	—		30	
3/11 (水)	9:30～ 13:30	災害時の支援活動と 応急手当	—	福岡県 支部	40	1/6(月)～ 2/25(火)

【お申し込み方法】

①インターネットで



②はがきで



③FAXで



【お問い合わせ・お申し込み】

〒815-8503 福岡市南区大楠3丁目1番1号
TEL: 092-523-1172 FAX: 092-521-2552
日本赤十字社福岡県支部 事業課 講習担当

発行元 日本赤十字社福岡県支部

〒815-8503 福岡市南区大楠3-1-1

TEL: 092-523-1171 (代表)

ホームページ: <http://www.fukuoka.jrc.or.jp/>